

33:1 エレミヤがまだ監視の庭に閉じ込められていたとき、再びエレミヤに次のような主のことばがあった。

33:2 「地を造られた主、それを形造って確立させた主、その名は主である方がこう仰せられる。

33:3 わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。

33:4 まことにイスラエルの神、主は、壘と剣で引き倒されるこの町の家々と、ユダの王たちの家々について、こう仰せられる。

33:5 彼らはカルデヤ人と戦おうとして出て行くが、彼らはわたしの怒りと憤りによって打ち殺されたしかばねをその家々に満たす。それは、彼らのすべての悪のために、わたしがこの町から顔を隠したからだ。

33:6 見よ。わたしはこの町の傷をいやして直し、彼らをやして彼らに平安と真実を豊かに示す。

33:7 わたしはユダの捕われ人と、イスラエルの捕われ人を帰し、初めのように彼らを建て直す。

33:8 わたしは、彼らがわたしに犯したすべての咎から彼らをきよめ、彼らがわたしに犯し、わたしにそむいたすべての咎を赦す。

33:9 この町は世界の国々の間で、わたしにとって喜びの名となり、榮譽となり栄えとなる。彼らはわたしがこの民に与えるすべての祝福のことを聞き、わたしがこの町に与えるすべての祝福と平安のために、恐れおののこう。」

33:10 主はこう仰せられる。「あなたがた

が、『人間も家畜もいなくて廃墟となった。』と言っているこの所、人間も住民も家畜もいなくて荒れずたれたユダの町々とエルサレムのちまたで、

33:11 楽しみの声と喜びの声、花婿の声と花嫁の声、『万軍の主に感謝せよ。主はいつくしみ深く、その恵みはとこしえまで。』と言って、主の宮に感謝のいけにえを携えて来る人たちの声が再び聞こえる。それは、わたしがこの国の捕われ人を帰らせ、初めのようにするからである。」と主は仰せられる。

33:12 万軍の主はこう仰せられる。「人間も家畜もいなくて廃墟となったこの所と、そのすべての町々に、再び、群れを伏させる牧者たちの住まいができる。

33:13 この山の町々でも、低地の町々、ネゲブの町々、ベニヤミンの地、エルサレム近郊、ユダの町々でも、再び群れが、数を数える者の手を通り過ぎる。」と主は仰せられる。

私たちにも先が見えないということがあります。主は「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」と言ってください。イスラエルの現状は希望が持てないようなものでしたが、全能の主の驚くようなみわざが待っているというのです。

主のさばきは恐ろしいものです。また主からの懲らしめは苦しいものです。私たちが罪を犯したときに身に受ける報いは大変なものです。そこには希望も絶たれて未来もないような事態が待っています。

しかし、主の希望もまた驚くべきものです。主の恵みの大きさは想像を絶するもので、主は全能

の力と、永遠無限の愛によってその回復をなしてくださるのです。

主にまっすぐなときも、主との関係がギクシャクしているときも、やはり主に向いてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

